

競技者・指導者向け日本陸上競技連盟・競技会開催についてのガイダンス（抜粋）

1. 競技者の事前準備と心構え

- ① 競技会1週間前からの検温を行い、指定の体調管理チェックシートに記入し、提出する。
- ② 受付時に体調管理チェックシートを提出してください。 ※ 未成年は保護者の承諾印
(※ 大会主催者には個別に提出)
体調管理チェックシートを提出しない場合には記録会への出場をお断りする場合があります。
体調管理チェックシートは主催者が1か月保管し、以後破棄します。
- ③ 不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況によっては参加を認めません。
※ 不確かな競技者の事例：一見して体調が悪そうに見える。顔がほてっている、咳、鼻水等風邪の症状がみられる等。
- ④ 運動時を除きマスクの着用を義務とします。
- ⑤ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底をしてください。
- ⑥ 川越市陸上競技協会ホームページで種目：競技時間・自分の組(レーン)・注意事項等を必ずご確認ください。

2. 競技会当日の競技者の注意

- ① ウォーミングアップは個別で行ってください。
- ② 競技用具を使用後は手洗い・手指の消毒をしてください。
- ③ 更衣室の滞在は短時間にしてください。(シャワーの使用は原則禁止とします。)
- ④ 競技中につばや痰を吐くことはしないでください。
- ⑤ ゴミは自己責任で処理をしてください。(原則、持ち帰りをお願いします。)
- ⑥ 競技が終了しましたら速やかにスタート地点に戻り、自分の競技用衣類を持って退場してください。
- ⑦ 当日の行動は確認できるようにしてください。(家庭～競技場～家庭)

3. チーム関係者・応援者・観客の皆さま

- ① 観客は原則、競技場内には入場できません。(無観客競技会とします。)
※ 3密を防ぐために競技場客席は、競技者の出場種目のウォーミングアップと競技の前後のみとしてください。
その際、ソーシャルディスタンス(概ね2m)を確保するように心がけてください。
- ② 声を出しての応援、集団での応援はしないでください。
- ③ 競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスの確保、会話に注意してください。
- ④ 混雑を回避するため、競技者には接近しないでください。

4. その他

- ① 川越駅～川越運動公園直通の貸し切りバスを運行します。(バスダイヤは運行表でご確認ください。)
※ 料金は川越運動公園で下車の際に徴収しますのでつり銭のないようにご準備下さい。(往復500円・片道300円)
(往復の場合は下車時に料金引き換えで帰路の乗車証をお渡しします。) **パスモ・スイカ等は使用できません。**
- ② ジュニアの部ならびに高校・一般の1500mに出場する競技者はホームページでナンバーを確認し、アスリートビブス(ナンバーカード)及び腰ナンバーは各自で用意してください。800m以上の種目については胸と背および腰ナンバーを身体の腰部の右側に付ける。ジュニアの100mは胸と背に、走幅跳については胸か背のどちらか一方につけてください。それぞれのサイズはアスリートビブス(24cm×20cm以内)・腰ナンバー(18cm×12cm)を基準とし、数字は太くはっきりと書いて下さい。尚、数字の文字の色は男子が黒、女子が赤とします。
- ③ 競技会場に多くの競技者が滞留することを避けるために、概ね2時間前に来場し、自分の出場レースが終了したら速やかに競技場を離れてください。
- ④ 3位までに入賞した競技者は概ね競技終了30分後に賞状・メダル等を正面エントランスまで取りに来てください。
(今回は3密を避けるために表彰式は行いません。)

参加者が『周囲の人々への思いやりで安全かつ安心できる競技会』にしよう！